

平成 16 年度大学院理工学研究科 (工学系) シラバス原稿提出用紙

提出先: 工学部教務係 (締切 1 / 13)

原稿整理番号 = M・D

課程 (M)(前期)・D(後期) 所属専攻等 システム工学 氏名 安藤 和敏

縦 12 cm

授業科目 (英文)	離散システム論 (Theory of Discrete Systems)			科目番号	(M)又は D
担当教官名		開講学期	開講キャンパス	単位数	必選
安藤 和敏		前期	浜松キャンパス	2	選択
授業概要および授業計画					
<p>離散的な構造を有するシステムの解析・設計・最適化の理論と技法について, 適当な教材を用いて論ずる. 大まかな授業計画は以下の通りである.</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 線型不等式系の理論と線型計画問題</li> <li>2. 最小木問題, 最短路問題, ネットワーク・フロー問題</li> <li>3. 整数多面体論</li> <li>4. マトロイド理論</li> </ol>					
教材 成績評価 備考	V.V. ヴァジラーニ: 近似アルゴリズム. シュプリンガー東京, 2002 年. 講義への積極的な参加と試験によって評価する. 線型計画法の基礎知識を持っていることが望ましい.				

横 16 cm

今年度と変更なし

担当授業科目なし

今年度版と記載内容を変更する場合, 新たな科目の場合

上記フォーマット (外枠指定サイズ) で作成いただくか, この用紙に直接切り貼りし, 提出願います。提出いただいた原稿は, そのまま印刷原稿 (写真製版, 文字校正なし) とします。このフォーマットは必要があればメール送信しますので, ご連絡下さい。(内線: 2050 西尾, nishio-t@adb.shizuoka.ac.jp)

作成上の注意

1. 授業科目名は理工学研究科規則に記載の正式名称として下さい。(略称・通称は使用しないで下さい。)
2. 担当教官名はフルネームでお願いします。
3. 開講学期は「前期」または「後期」のいずれかを記入してください。
4. 科目番号は「M」(前期課程) 又は「D」(後期課程) にしてください。枝番号は記入不要です。
5. 文字ポイントは 10.5 ポイント前後でお願いします。

今年度版と変更がない場合

所属学科, 氏名を記入の上, 「今年度版と変更なし」にチェックし, 提出してください。

担当授業科目がない場合 (担当はしているが来年度は開講しない場合を除く)

所属学科, 氏名を記入の上, 「担当授業科目なし」にチェックし, 提出してください。